

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート		実施設計段階							
配慮項目		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体	
Q 建築物の環境品質									3.2
Q1 室内環境					0.38		-		3.0
1 音環境				3.5	0.15	2.5	1.00		3.0
1.1 室内騒音レベル				3.0	0.46	3.0	0.49		
1.2 遮音				4.5	0.46	2.2	0.49		
1 開口部遮音性能		T-2		5.0	0.88	5.0	0.30		
2 界壁遮音性能				1.0	0.12	1.0	0.30		
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)					-	1.0	0.20		
4 界床遮音性能(重量衝撃源)					-	1.0	0.20		
1.3 吸音				1.0	0.07	1.0	0.02		
2 温熱環境				2.6	0.35	2.6	1.00		2.6
2.1 室温制御				3.0	0.50	3.0	0.50		
1 室温				3.0	0.55	3.0	0.62		
2 外皮性能				3.0	0.32	3.0	0.38		
3 ゾーン別制御性				3.0	0.13		-		
2.2 湿度制御				1.0	0.20	1.0	0.20		
2.3 空調方式				3.0	0.30	3.0	0.30		
3 光・視環境				2.7	0.25	3.3	1.00		3.0
3.1 昼光利用				3.0	0.32	3.0	0.30		
1 昼光率				3.0	0.54	3.0	0.51		
2 方位別開口					-	3.0	0.27		
3 昼光利用設備				3.0	0.46	3.0	0.22		
3.2 グレア対策				2.0	0.27	4.0	0.30		
1 昼光制御		【集合住宅:住居】底(バルコニー)の設置、カーテン 【病院:住居】底(バルコニー)の設置、カーテン		2.0	1.00	4.0	1.00		
3.3 照度				3.0	0.14	3.0	0.15		
3.4 照明制御				3.0	0.27	3.0	0.25		
4 空気質環境				3.6	0.25	3.6	1.00		3.6
4.1 発生源対策				4.0	0.56	4.0	0.63		
1 化学汚染物質		F☆☆☆☆の積極的採用		4.0	1.00	4.0	1.00		
4.2 換気				3.1	0.36	3.0	0.38		
1 換気量				3.0	0.47	3.0	0.33		
2 自然換気性能		【事務所】0.063>0.033(1/30)(定期券売場)		5.0	0.06	3.0	0.33		
3 取り入れ外気への配慮				3.0	0.47	3.0	0.33		
4.3 運用管理				4.2	0.07		-		
1 CO ₂ の監視				3.0	0.39		-		
2 喫煙の制御		【病院:共用】喫煙室の設置		5.0	0.61		-		
Q2 サービス性能					0.30		-		3.1
1 機能性				3.5	0.40	2.4	1.00		2.9
1.1 機能性・使いやすさ				4.0	0.40	2.3	0.60		
1 広さ・収納性		【病院:住居】18㎡/床(居室5.8.11.14.17) 【事務所】25.2㎡/2人=12.6㎡/人(定期券売場)		5.0	0.06	5.0	0.12		
2 高度情報通信設備対応				3.0	0.06	2.0	0.88		
3 バリアフリー計画		バリアフリー新法建築物移動等円滑化基準を満たしている		4.0	0.88		-		
1.2 心理性・快適性				4.0	0.30	2.5	0.40		
1 広さ感・景観		【物販店】売場の天井高さ:3.5~3.9m 【病院:住居】天井高さ:2.5m		4.0	0.09	1.0	0.50		
2 リフレッシュスペース		【物販店】21.09%		5.0	0.09		-		
3 内装計画		・自然調素材で構成・天然石や石彫磁器質タイルを導入し、高級感を演出 ・間接照明とダウンライトで過度に明るくしない計画		4.0	0.81	4.0	0.50		
1.3 維持管理				2.5	0.30		-		
1 維持管理に配慮した設計				3.0	0.50		-		
2 維持管理用機能の確保				2.0	0.50		-		
2 耐用性・信頼性				3.0	0.30		-		3.0
2.1 耐震・免震・制震・制振				3.0	0.50		-		
1 耐震性(建物のこわれにくさ)				3.0	0.80		-		
2 免震・制震・制振性能				3.0	0.20		-		
2.2 部品・部材の耐用年数				3.2	0.30		-		
1 躯体材料の耐用年数				3.0	0.20		-		
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔				2.0	0.20		-		
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔				3.0	0.10		-		
4 空調換気ダクトの更新必要間隔				3.0	0.10		-		
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		主要2種にB以上を使用LEは不使用		5.0	0.20		-		
6 主要設備機器の更新必要間隔				3.0	0.20		-		
2.4 信頼性				3.0	0.20		-		
1 空調・換気設備				3.0	0.20		-		
2 給排水・衛生設備				3.0	0.20		-		
3 電気設備				3.0	0.20		-		
4 機械・配管支持方法				3.0	0.20		-		

3 対応性・更新性			3.1	0.30	3.6	1.00	3.3
3.1 空間のゆとり			4.6	0.11	4.2	0.50	
1	階高のゆとり	【物販店】平均階高:5.5m 【集合住宅:住居】基準階階高4階居室:3.1m(シニア棟)、3.2m(賃貸棟) 【病院:共用】基準階階高1階:5.5m 【病院:住居】基準階階高3階居室:4.05m 【工場】平均階高:5.3m	5.0	0.60	5.0	0.60	
2	空間の形状・自由さ	【物販店】壁長さ比率=0.20 【集合住宅:住居】壁長さ比率=0.42 【病院:共用】壁長さ比率=0.28 【病院:住居】壁長さ比率=0.35 【工場】壁長さ比率=0.06 【事務所】壁長さ比率=0.707	4.0	0.40	3.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.11	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性			3.0	0.78	-	-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.32	-	-	3.5
1 生物環境の保全と創出			3.0	0.30	-	-	3.0
2 まちなみ・景観への配慮			4.0	0.40	-	-	4.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.5	0.30	-	-	3.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			4.0	0.50	-	-	
空間提供:コミュニティー広場の設置(屋根付広場) 中間領域の形成:中庭、ガーデンテラスの計画 地域貢献:集会施設 防犯性:防犯カメラ設置							
3.2 敷地内温熱環境の向上			3.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.5
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.6
1 建物外皮の熱負荷抑制			3.4	0.16	-	-	3.4
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化			4.2	0.52	-	-	4.2
[BEI][BEIm] = 0.82							
4 効率的運用			2.8	0.21	-	-	2.8
集合住宅以外の評価			2.5	0.36	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制		2.0	0.50	-	-	
集合住宅の評価			3.0	0.64	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.5
1 水資源保護			3.5	0.20	-	-	3.5
1.1 節水			4.0	0.40	-	-	
節水コマ・省水型機器							
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.3	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無	広域循環型再生水利用	4.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.7	0.60	-	-	3.7
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.10	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			3.0	0.20	-	-	
-							
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			5.0	0.20	-	-	
再生クラッシュラン、大便器(CES9788WP)、タイルカーペット(NT-2700eco入り)							
2.5 持続可能な森林から産出された木材			3.0	0.10	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			5.0	0.20	-	-	
・躯体と仕上げ材が容易に分別可能 ・内装材と設備が錯綜せず、取り外し・分別可(軽鉄間仕切・軽鉄天井)							
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.0	0.20	-	-	3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.70	-	-	
1	消火剤		-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50	-	-	
3	冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.3
1 地球温暖化への配慮			3.6	0.33	-	-	3.6
ライフサイクルCO2排出率:83%							
2 地域環境への配慮			3.1	0.33	-	-	3.1
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.6	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減		-	-	-	-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.33	-	-	
3	交通負荷抑制	駐輪場設置、駐車スペース確保、荷捌き駐車施設確保、導入路の配慮	5.0	0.33	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.33	-	-	
3 周辺環境への配慮			3.2	0.33	-	-	3.2
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
1	騒音		3.0	1.00	-	-	

	2	振動		-	-	*	-	
	3	悪臭		-	-	*	-	
	3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			3.0	0.40	*	-	
	1	風害の抑制		3.0	0.70	*	-	
	2	砂塵の抑制		1.0	-	*	-	
	3	日照阻害の抑制		3.0	0.30	*	-	
	3.3 光害の抑制			4.4	0.20	*	-	
	1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	「光害対策ガイドライン」チェックリスト、「広告物照明の扱い」の過半を	5.0	0.70	*	-	
	2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	*	-	